

美の扉

Beauty & Health

今月の「美の扉」は、

リップ・プステイツクの特集です

例えば、写真のブラウンリップ。

夏の日差しの下で、つけこなしたい大人の色です。

いつも決まった口紅を塗ってしまうという方に、
読んでいただきたいと思います。

「さあ、この扉を開いてください」

撮影=鏡口悦民
ヘア&メイク=Eita (AVGVST)
モデル=生方なな
撮影協力=トム・フォード アイウェア

婦人画報世代の読者代表が体験

プロのスペシャルケアで今すぐ、 もっと完璧な口元に

毎日のマッサージで確実に変化するとはいっても、緊急事態もあるでしょう。
そんなとき頼れるのは、やはりプロの手。2方向からのアプローチで得た即効性のほどをご覧ください。

Challenge 2 ヒアルロン酸注射

▶麻酔クリームを塗り

ヒアルロン酸を注入

施術室に入ってから終了まで、おおよそ10分。「あまりに早く、スムーズで驚きました。痛みも無かったですし、確かに変わっているのに、写真で見比べないと自分でもわからないくらい仕上がりが自然です。何より、先生の繊細な仕事ぶりにも安心できました」と門さん。



ヒアルロン酸を 少しだけ注射して 口元のハリを復活

「ハリを支えるコラーゲンやエラスチン、肌をふくらませる脂肪が減っていくことも、口角が下がってしまう要因。それを補完するには、ヒアルロン酸注射がとても有効です」と中野おい院長。「効果は実感したいけど、自然な仕上がりにしたいのですが」という門さんに、「必要なポイントだけに注射するので大丈夫」と力強いお言葉。

▼カウンセリング

顔みの内容とともに、仕上がりが具合や美容医療についての不明点などしっかりと話し合い。今回は肌が悪化して影となり、口角を上げてみせる唇の両端部分の、3〜5カ所に注射することに。



伊間ったのはこのサロンです

あおいクリニック銀座

東京都中央区銀座5-5-13

板1ビル5階 ☎03-3569-0686

※10時〜19時 ※本・日曜、祝日

料ヒアルロン酸注射

1回31,500円〜

<http://www.aoi-clinic.com/>

挑戦したのは…

門ゆりさん〔48歳〕

ふだんから柔らかい表情を意図している、という門さん。「でも、気がつくくと口角は下がり、頬から目のラインがくずれているんです。きれいな色の口紅は口元に視線が集まるので、結局いつも同じ色に」



Before

自然と口角が上がるように！
無理に笑顔を作らなくても



体験を終えて…

After

顔の下半身全体がひとまわり小さく、口角の下の影も消えて若やい印象になりました。コーラルの口紅がお似合い。「口元が美しいと、リップメイクに積極的になれるんですね」と門さん。